

令和7年第8回
西条市教育委員会 6月定例会会議録

西条市教育委員会

令和7年第8回西条市教育委員会 6月定例会会議録

1 開会及び閉会 5月26日(月) 午後4時00分
閉会 同 日 午後4時25分

2 出席及び欠席

出席者	教育長	青野信樹
	教育長職務代理者	福田亜弓
	委員	磯 恒子
	委員	鳳 慶洲
	委員	一色一成

3 会議に出席した者

事務局長	串部佳隆
教育指導監	吉岡健二
副局長兼社会教育課長	佐竹浩
学校教育課長	村上彰彦
学校教育課指導主幹	莖田篤史
学校政策課長	渡部誉
学校政策課指導主幹	内田賢一郎
教育総務課長	白石元
教育総務課主幹兼	
学校給食係長	曾我部みを
西条図書館長	越智秀樹
人権擁護課長	近藤孝弘
教育総務係長	田口剛洋

4 会議録署名委員

1番委員	福田亜弓
2番委員	磯 恒子

5 議 案 ・議案なし

6 報告事項 ・公益財団法人佐伯記念育英会の経営状況について

6 傍聴者 なし

7 議事の概要

教育長 ・ただ今から、令和7年第8回教育委員会6月定例会を開催する。

- 教育長
- ・本日の会議録署名委員に福田委員と磯委員を指名する。
 - ・日程第3 教育長の報告に入り、事務局長に報告を求める。
- 事務局長
- ・教育長の事業、実施15件、予定12件、運動会・体育大会、自然の家及び修学旅行、教育委員会学校訪問、令和7年度春季運動会開催予定について報告する。
- 教育長
- ・この報告について質問等ないか問う。
- 福田委員
- ・報告にはなかったが、6月1日に神戸小学校創立150周年記念式典が予定されている。6月3日からの西条市中学校総合体育大会が今年度も平日開催であるが、どのように生徒の送迎を行うかについて問う。
- 学校政策課指導主幹
- ・今年度の選手の移動については、中学校体育連盟がバスの手配を行っているが、保護者の送迎が必要となる種目もある。
- 福田委員
- ・2027年度の全国中学校総体は、9競技が順次競技の取りやめをすると報道があった。本市の部活動において該当する競技があるか問う。
- 学校教育課長
- ・全国大会出場に関わる市予選から県大会についての中体連との打ち合わせについてはできていない。全中の種目がなくなることにより市の大会の種目も廃止するかどうかの議論も行われていないのが現状である。
- 福田委員
- ・生徒が安心して、楽しく放課後を過ごす居場所づくりでもあるので、引き続き部活動の支援をお願いしたい。
- 鳳委員
- ・全ての小中学校の運動会及び体育大会が5月開催となったが、開催について良かった点、悪かった点について問う。
- 学校政策課指導主幹
- ・良かった点として熱中症関係の事故の報告がなかった。開催を通して平年より気温が低かった。ただ、土・日曜日が雨天のため中止により本日（月曜日）開催した学校が数校あった。週末ごとに雨天で天候の不安定さで予定通り開催できなかった学校があった。さらに、4月当初から運動会・体育大会の準備や練習等に時間を確保することが難しいとの意見があった。また、全体を通して5月開催で良かったという意見が多かった。
- 教育長
- ・今年度から東予・丹原・小松の学校では5月開催となったが、

9月開催から5月開催に変更した理由について問う。

学校政策課指導主幹 ・先月の定例会でも報告したが、9月開催になると運動場の気温が朝から30度を超え、日中40度を超える状況であったため、練習ができなかった。10分～15分練習の間隔で休憩を取る状況であった。そのような状況から校長会で日程を調整した結果、5月開催に移行した背景がある。

鳳委員 ・中学校総合体育大会でクラブチームが参加する報告があったが、本市の部活動の地域移行の進捗について問う。

教育指導監 ・令和5年度から地域移行検討会を5回開催している。本市では、西条市スポーツ協会を通じて、地域移行の受け皿である各種目別協会との調整を開始した段階である。まずは土日の地域移行を目指して、現段階で地域移行に興味を示した剣道、バレーボール、ソフトテニスの3協会と協議を実施している。その中で、バレーボール協会が地域移行に向けた取り組みの一つとして、月3～4回、土日にバレーボールアカデミーとして、市内中学生希望者を集めて技術力向上を目的とした教室を開催している。加えてバトミントン協会も検討を開始した。

教育長 ・文部科学省の部活動の地域移行の計画に対する進捗について問う。

教育指導監 ・国の定める地域移行推進期間の最終年度（R7）である。令和8年度から3年、3年の6年間で完全移行を目指す。全国調査では、教員の7割が地域移行を望んでいるが、本市の教員では5割程度の希望となっている。生徒・保護者としては、地域移行になれば実態に即するが、自分達の活躍の場及び種目が減らないようにしてほしいという意見が多い。

鳳委員 ・地域の指導者側と学校の教員との部活動の地域移行の制度の認識に相違がみられる。検討段階で苦労されている話しを聞き及んでいる。

議委員 ・3ページの国安小学校の修学旅行、7ページの後援の記載に誤りがあるため訂正をお願いする。次に、神戸小学校・公民館複合化事業について、現在の教育委員会の関わりについて問う。

教育総務課長 ・神戸小学校・公民館の建設委員会については、令和6年7月

に第4回目を開催し、施設のレイアウトが決定した。新公民館については、令和7年度に実施設計委託を行い、小学校についても長寿命化改修工事が着手されることから、予定にもあるように地元の方に教育委員会から報告を行う。

一色委員 ・各小学校の周年事業の周知方法について教育委員会がどこまで把握しているか問う。

教育指導監 ・各校の実行委員会に周知方法は任せているため、教育委員会に通知があるものは把握できるが、通知がないものは把握できていない。

一色委員 ・周年事業を公民館が把握しているか問う。

教育指導監 ・公民館ではなく実行委員会が学校と連携し進めている。実行委員会がどこまで招待し、広報しているかは教育委員会では把握していない。

教育長 ・その他質問等ないか問う。

(意見なし)

・日程第4 その他に入る。事務局より報告を求める。

副局長兼社会教育課長 ・(1) 公益財団法人佐伯記念育英会の経営状況について報告する。

(副局長兼社会教育課長 説明)

教育長 ・この報告について質問等ないか問う。

議委員 ・当該育英会の奨学金推薦の対象者について問う。

副局長兼社会教育課長 ・生徒の奨学金の給付条件は、将来貢献する人材を育成するため、旧丹原町出身で、さらには心身ともに健全、学力優秀、経済的理由で修学困難な学生・生徒に対して奨学援助を行うとされている。

議委員 ・学力基準を満たすためには、いくつ以上の評定が必要かを問う。

副局長兼社会
教育課長

- ・ 中学校・高校の成績評定が一定以上とされている。

議委員

- ・ 旧丹原町出身の条件は変わっていないか問う。

副局長兼社会
教育課長

- ・ 事務局に「佐伯氏の遺志を引き継いでいるため変更はない」と確認している。

教育長

- ・ その他質問等ないか問う。

(意見なし)

- ・ 以上をもって本日の議事日程は全て終了した。

- ・ 令和7年第8回教育委員会6月定例会を閉会する。

了

会議録署名委員

1 番委員

2 番委員